

キャラクター名  
イエン・ライ・ツァイアン

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	ゼノスレグイドビーンガ	カヴァー	ゼノスエージェント
	パロール					
オプション			年齢	21	性別	男
覚醒	忘却	衝動	殺戮	初期侵食率	43	%
出自	突然の覚醒	経験	記憶喪失	邂逅	協力	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	1	1	0			2	行動値	8
感覚	2		0			2	(非装備時)	8
精神	4		0			4	戦闘移動	13
社会	1		0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:ゼノス	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ナックルダスター	白兵	2r+1		1		
-----						↓侵蝕率ダイスは含まれていない↓
武技崩天(ギキウテン)	白兵	4r+1		1		CR+無形の影
黒掌@100(コウヨウ)	白兵	9r+1		6		CR+無形の影(戦闘人格)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
退化の書	
ゼノス製の頭痛薬	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
D: 戦闘用人格	P	N		
都築京香	P 尽力	N 不信任		
S: もうひとりの自分	P 有為	N 恐怖		
ナナコ	P 尊敬	N 不信任		
マックス	P 尊敬	N		
くそアマ	P 好奇心	N 憎悪		
男	P 執着	N 脅威		

最大財産P: 4    残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1							
効果:								
オリジン:ヒューマン	1	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果:	シーン間、エフェクト使用した判定達成値+Lv							
CR:ウロボロス	2	2	メジャー					
効果:	C値-Lv(下限7)							
無形の影	1	4	メジャーリア					
効果:	あらゆる判定と組み合わせ、<精神>で判定を行う ラウンド1回							
原初の黒:ライトスピード	1	7, 100%↑	マイナー	至近	自身	自動	100↑	
効果:	二回メジャーを行う その判定のC値+1 シナリオ1回							
裏切りの真命	1	4D10, 120%↑	イニシアチブ	至近	範囲(選択)	自動	120↑	
効果:	対象に[(Lv+1D)+対象の侵蝕値÷10(切り捨て)]のHPダメージ 命中判定はなく、リアクションを行えない シナリオ1回							
黒星粉碎	2	4D10, 120%↑	メジャー	視界	範囲(選択)	自動		
効果:	[Lv+5]D点のHPダメージを与える 命中判定はなく、リアクションを行えない シナリオ1							
原初の虚:アナザーセルフ	1	4D10+2, 120%↑	オート	至近	自身	自動	120↑	
効果:	回数制限のあるエフェクトひとつを1回分回復 シナリオ1							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

キャラシ用簡易キャラ紹介  
 中性的な顔立ちの青年。絵描きが趣味だった、ゼノスに入る前はよくアトリエに引きこもって絵を描いていた。頭痛とそれに伴う記憶障害に悩まされており、都築京香から渡された薬が無いととともに活動できない体質。その記憶障害により、自身の生まれや育ての親などの記憶は失ってしまった。

殺戮衝動に飲み込まれ、何者かに自我を乗っ取られてしまうことがある。イエンはその何者かを「もう一人の自分」と呼称している。もう一人の自分はイエンを守るような行動を取り、障害となる敵を排除しようとする。乗っ取られた間の記憶はほとんど抜け落ちてしまうのでイエンからすればいい迷惑、だが悪い奴とは思っていないようだ。

自身の出生やもう一人の自分について知っているという都築京香と接触。彼女に協力し依頼をこなす代わりに、自分自身の事を教えてもらうという約束でゼノスに所属することになる。前回の任務で都築に裏切られ困惑している。求めている情報についてはアテが出来たのでゼノスを抜けてもいい気がする。

~~~~~  
 数ヶ月前、イエンは日常を過ごしていた。趣味は絵を描くことだった。自作のアトリエの中に引きこもり、頭の中に浮かんだモヤモヤというイメージを写し取るだけの作業。彼は昔から頭痛とそれに伴う記憶喪失に悩まされてきた。やがていつから頭痛が続いているのか、自分はどこで生まれ育ったのかも忘れてしまった。絵を描いている時だけは頭痛が少し和らぎ、記憶の持ちも良くなった。イエンは安息のために、自らの記憶を保持するために絵を描き続ける。絵のバリエーションは様々で「血まみれの手」「すべてを飲み込む業火」や「儂げな表情を浮かべる女性の肖像画」など、日によって方向性がまったく違う絵を描く。

ある日、突如現れた黒服の男達。アトリエに置かれた絵を踏み抜きながらイエンを取り囲む。